

2026年5月11日

昭和産業株式会社

「アントラーズ食育キャラバン」2026年度 実施のお知らせ

～2026年度は茨城県神栖市内の小学校全14校を対象に実施～

昭和産業株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長執行役員 塚越英行）は、Jリーグ創設当初よりオフィシャルパートナーとして鹿島アントラーズを応援しています。本取り組みの一環として、2014年より実施している「アントラーズ食育キャラバン」について、2026年度も実施することといたしましたので、お知らせいたします。

本事業は、ホームタウン5市（鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市、銚田市）の小学生を対象に、鹿島アントラーズのトップチーム選手が登場する教材を活用し、「食」と「運動」の大切さを伝える取り組みです。

- 1. 目的**
 - ・子どもたちの健全な発育と成長の促進
 - ・プロサッカークラブとして培った食事・運動に関するノウハウを地域に還元
 - ・地域との連携を通じたスポーツ振興および次世代育成への貢献
- 2. 対象** 茨城県神栖市内の小学校全14校
- 3. 実施期間** 2026年5月12日（火）～2026年6月23日（火）
※実施日は学校により異なります。
- 4. 内容**
 - ①講義：スポーツ栄養士を講師として招き、「食育」について学習
 - ②運動：鹿島アントラーズアカデミーのコーチによる運動プログラムを実施
- 5. 「アントラーズ食育キャラバン」について**

「アントラーズ食育キャラバン」は、ホームタウン5市（鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市、銚田市）の小学生を対象に、アントラーズホームタウン協議会の事業としてスタートしました。これまで、12年間で延べ140回の講義を実施、参加児童数は11,400名を超えています。

講義で使用する教材には、毎年トップチームの選手が登場し、朝食の重要性や5大栄養素に関する基礎知識のほか、地域で採れる食材の紹介、アントラーズユース選手寮の食事メニュー、正しい食事姿勢や箸の持ち方などをわかりやすく解説しています。

2026年度は、今シーズン新加入の林晴己選手、藤井陽登選手、大川佑梧選手が登場しています。

当社は、教材の監修や講師の選定などを通じて本事業に参画しており、今後も本取り組みを通じて、子どもたちの健やかな成長と地域社会への貢献に努めてまいります。



©KASHIMA ANTLERS

画像：テキスト表紙

以上

<本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先>

昭和産業株式会社 企画部コーポレート・コミュニケーション室

TEL：03-3257-2042 担当：関口